

第7回 総合計画策定審議会 議事要旨

会議名：第7回総合計画策定審議会

日時：2021年2月1日（月）15:00～17:20

場所：吉野町中央公民館 第3研修室

参加者：出席者名簿の通り（代理出席者：吉野製材工業協同組合 武田委員、奈良県南部
東部振興課 北村委員、
欠席者：吉野町議会西澤委員、吉野町スポーツ推進委員 東平委員、公募委員
片山委員の計3名）

資料：・次第

- ・【資料1】移住者インタビュー結果
- ・【資料2】第6回審議会結果
- ・【資料3】基本計画（素案）（※前回配布）
- ・【資料4】今後のスケジュール（案）
- ・【資料5】住民等の役割の確認シート
- ・【資料6】序論・基本構想（案）

【以下、協議内容】

1 開会

2 （1）進捗状況の報告について（資料1、資料2）

- 「資料1 移住者インタビュー結果」「資料2 第6回審議会結果」について、説明を行った。

【会長】

次回審議会では基本計画の改訂版が出る。その中で意見への対応状況もわかるので、本日はいったんお持ち帰りいただき、さらに、ニュアンスが違うところがあれば、ご意見いただきたい。

2 （2）基本計画（素案）について（資料3）

施策 No.16 関係人口の創出と移住定住の促進

【委員】

空き店舗や空き家活用については、前回の商工業のところでも触れたが、移住してくれた人に対してサポートしてくれていると思うが、近くに働く場所が欲しいというニーズが子育て世代にはある。その時に、空き家の利活用の手段として既存の企業が社宅としてリフォームする、働く施設にするなど、パッケージとして提案できないかを感じる。既存の吉野町

の企業と連携して、受け入れる体制を検討いただけないか。

【事務局】

町内の企業との連携、雇用との連携についてのご指摘かと思うが、町内既存企業との連携についても踏まえて担当課と検討させていただく。

【会長】

地域拠点施設は存在しているのか。空き家対策特別措置法に基づく取組は具体的にされているのか。行政で計画を策定したり、取組を進めたりするのであれば、取組に含めてよいのではないか。

【事務局】

交流施設、宿泊施設として運営しているものが既に存在する。空き家対策は現在具体的な取組は進んでいない。特定空き家の整理に留まっており、所有者にアプローチしているところである。

施策 No.17 利便性の高い公共交通システムの構築

【委員】

スマイルバスの運行が、7月から AI を使ったもので実証運行しようとしている。今後、有効に運用できるかと思うが、基本的にはドアツードアではなくバス停での乗降となる。バス停から遠い、免許証返納後の高齢者のためにもドアツードアの観点からの検討もしてほしい。

【事務局】

ドアツードアは現在設定していない。ミーティングポイントについては、デマンド型の乗り合いバスのため現在検討中である。

【委員】

近鉄吉野線の維持・充実に対する要望及び「働きかけ」となっているが、現在、近鉄の経営状況が厳しいと聞く。吉野神宮駅、大和上市駅も含め無人化を検討しているとのことである。阿倍野や京都から吉野に対し 30 万人の輸送を行っているが、吉野山に上がったり、津風呂湖へアクセスしたりという部分を対応してもらえないと、下市で止めるという話も聞く。下市で止まってしまうと地元住民にもダメージが大きいため、大和上市や吉野駅からの 2 次交通も踏まえて、利便性を向上させることを期待するとともに「働きかけ」というより強く要望されたい。

【事務局】

「働きかけ」となっている表記は検討するが、町が主導して動ける部分も限られている。また、観光に関係する意見かと思うが、町民の移動手段とも連動した取組が必要と考えている。

【会長】

町民向けの施策と思うため、高齢者が中心の記載になっていると思うが、観光客や高校生にも使いやすいような手段の検討も必要かもしれない。

施策 No.18 健康づくりの推進

【委員】

新型コロナについて大きな社会問題となっているが、新型コロナの記載が本施策にないことについては、違和感がある。感染症予防対策には含まれないのか。

【委員】

先ほどの意見と関係するが、新型インフルエンザ等を記載しているが、限定せずに SARS、MARS、新型コロナもあるので、感染症予防対策などの大きな記載に変えるべきではないか。

【事務局】

ご指摘の部分は担当課に伝えさせていただく。

【会長】

本施策だけではないが、関連する個別計画には、第3次健康増進計画が記載されており、計画期間が令和8年から令和17年となっている。総合計画の計画期間内に策定する予定があるため掲載していると思うが、個別計画の掲載基準を整理してはどうか。また、施策 No.17 の利便性の高い公共交通システムの構築には地域公共交通網形成計画が記載されていないため、記載内容に漏れがないか確認も必要である。

【事務局】

ご指摘のとおり、漏れもあるかもしれないため、確認させていただく。

施策 No.19 地域医療の充実

【委員】

施策の現状と課題について、産科、小児科を記載しているが、ほかの診療科についても問題があると思う。ほかの診療科についても言及しないのか。

【事務局】

担当課に確認し、回答させていただく。

【委員】

記載のボリュームが少ないことは気になる。特に、新型コロナのワクチンをどこで打つか、ワクチンを打つ場に町民が殺到しては不安材料が多いと思う。また、高度な医療とつなぐことも重要であるため、主な取組も含めてもう少し、項目も増やすように検討すべきではないか。ゆりかごから墓場まで途切れのない医療体制をとという観点で見直ししてもらえらと思う。

【事務局】

ボリュームが少ないのはご指摘のとおりである。医療関係については自治体が直接関与しにくいという部分がある。

小児や産科など、負担金を払ったり、広域で取り組んだりしているため、このような内容も含めていきたい。また、新型コロナの部分についても、担当課に伝えていきたい。

施策 No.20 高齢者の自立支援の推進

【委員】

現状と課題について、人口の統計を見せてもらっているが、「緩やかに増加」「増加傾向」などと表現が異なった記載となっているが、吉野町の現状として適切かわからない。どちらが正しいか確認されてはどうか。

また、主な取組の 1 と 2 の表現は専門性が高いと感じる。読んでいて内容の理解が困難であった。入退院調整状況調査によるルールを活用状況、市町村担当者会議など、言葉が難しい。

【事務局】

緩やかという表現については、現状に基づいて修正する。また、専門的な言葉については反映させていきたい。なるべく平易な言葉で伝えることに留意したい。

【会長】

タイトルが自立支援となっていることはよいが、現状と課題の 1 段落目は要介護状態を防ぐこととなっており、2 段落目は自立支援型への方向転換となっている。全体的に介護をどうしていくかという視点より、自立の面に注視した記載に見えてしまう。全体のイメージが公助よりも自立という面が前面に出てしまうように見える。地域包括ケアにすべて公助部分が入っているならよいが、個人で頑張るようというように見えてしまうことを危惧している。

【事務局】

誤解を招くような表現は避けていきたい。担当課に伝えて調整する。

【委員】

今のような新型コロナの感染状況はこれからも続くと思うが、高齢者が増え独居も多くなる中、自粛から認知症発症となることもあるのではないかと。

認知症になった人に対する困りごと支援だけでなく、認知症になる前にチェックする機能は 3.の認知症サポーターを結びつける仕組みに入ってくるのか。民生委員の人も忙しいので、回り切れない実態もあるようだ。

【事務局】

認知症カフェがどこまでの人を対象にしているのか、チェックの機能がどこにあるかは読み取りにくいかもしれない。全体を網羅しているのは「1.地域包括ケアシステムを推進します」というところである。表現については、担当課と相談し、対応していきたい。

施策 No.21 障がい者の自立支援の推進

【委員】

現状と課題の記載にあるように、障がいのある方に対する個別の支援は対応できていると思われる。一方で、「町民一人ひとりに広く障がいに関する正しい理解が浸透・定着していないのが現状です。」とあるように、障がいに対する理解が進んでいないことが記載されているが、この課題への対策が主な取組に記載されていないのではないかと。

【事務局】

担当課に伝え、共有させていただく。

【委員】

障がい者への自立支援と書いているが、すべての障がい者が自立すべきというバイアスがかかってしまうのではないかと。災害時の避難の際、避難所へ移動や避難所の受け入れについて、悩んでいる障がい者がいるのも事実である。障がいを持っていても自分の幸せな生活を送っていくために、自立できない人はどうしていくかが気になる。就労支援も同様であり、就労できない人についても、うまく就労できなくて悪循環になるケースもある。私自身もどこにどのように記載すべきかわからないが、障がいを持っている子を支える家族ともども安心して暮らしていくためには、災害時の支援や親が亡くなった後のケアなどに対する不安についても相談できるような取組が必要ではないかと。

【事務局】

主な取組に障がいの程度に応じたフォローをしていくことや人生設計にかかわることについても担当課と調整したい。災害時や身近な家族への対応なども併せて、担当課と調整する。

【会長】

関連する個別計画に「第2期障がい児福祉計画」が入っているが、障がい児については記載されていない。他施策に含まれていなければ、これらの取組についても言及してほしいと思う。

施策 No.22 包括的で重層的な支援体制の構築

施策 No.23 社会保障制度の円滑な運営

【委員】

この記載でよいか判断が難しいが、施策の方向性は安心できることができるまちを目指すところ。しっかり納税しなさい、しっかり税を納めないといけないのは理解できるが、一番はじめに取組として出てくるのは違和感があると感じる。

【事務局】

担当課と修正等を検討する。

施策 No.24 地域防災力の向上

【委員】

レッドゾーン内で避難できない川沿いの地域などの避難所は町内にどの程度あるか。また、「Wi-Fi 環境を各避難所に」という記述があるが、それ以前に避難する場所がないため、イエローゾーンやレッドゾーンを通らなければならないところも多いため、避難できない。吉野高校を避難所として、防災訓練を何年もしてきたがグラウンド自体が土砂災害になるといわれている。主な取組としては、記載のとおりでよいと思うが、専門家を招聘するなど、支援について検討いただきたい。

【事務局】

主な取組にも避難所の整備や周知を取組として記載しているが、ご指摘の内容も踏まえて検討したい。

【委員】

防災に関しては個人的に思い入れが強い。吉野町に住んで10年であるが、以前、岡山県の真備町における浸水被害があったが、私の親族の家が2階まで浸水してしまった。吉野

町のハザードマップを見ると、吉野川の浸水地域が多く、どこで何が起こるかわからないため、吉野山に逃げるのか、大淀方面に逃げるのかというのが、吉野町全体で徹底できているのかを把握して、施策を進めてほしい。

【事務局】

担当課で地域防災計画策定作業を進めているが、想定外の災害に備えた書きぶりも検討しないといけない。担当課と協議する。

【会長】

現状と課題の最後に、要援護者対策も記載されているが、主な取組にも具体的にどのような進めていくのか記載してはどうか。先ほどの高齢者、障がい者などと同様で、自助、共助が重点的に記載されているが、避難所は公助の役割であるため、公助の部分ももう少し書かれてはどうか。

施策 No.25 消防・救急体制の充実

施策 No.26 交通安全・防犯対策の推進

【事務局】

当該個別計画は、公共交通施策に含めるべきものであるため修正を行う。

【委員】

学校教育施策でも触れられていると思うが、防犯対策の推進として、通学時の不審者や通学の際の防犯対策について、こちらにも入れてはどうかとを感じる。検討いただきたい。

【事務局】

検討する。

【委員】

小中一貫校が今後、開校する。その中でバス通学、自転車通学の継続も話し合いの中で進められている。中学生は部活動が終わって5時過ぎであれば、通学路は暗い状況である。防犯カメラの設置も町長や教育長に伝えているが、人が通る部分は街灯を防犯の観点で予算の許す限り、設置検討いただきたい。

【事務局】

ランニングコストの負担が大きく、課題が多くあり、難しい部分もあるが担当課に伝えて検討していきたい。

施策 No.27 安全で快適な道路・河川の整備

【委員】

現状と課題で「河川対策（整備・改修）」という視点が抜けているため、検討いただきたい。

【事務局】

河川関係について担当課と検討する。

【会長】

主な取り組みで「1. 橋梁の長寿命化を図ります」となっているが、道路やトンネルも重要と思うので、「橋梁等」と変更する、または、「インフラなど」の表現でも良いと感じる。

施策 No.28 安全で安心な上下水道の整備

【会長】

上下水道の「耐震化」の視点での主な取り組みはないのか。

【事務局】

担当課に伝え、共有させていただく。

施策 No.29 安全で快適な居住環境の整備

施策 No.30 地域特性を活かした土地利用の推進

【会長】

主な取組の「2. 調和のとれた土地利用を推進します」で「市街化調整区域内での開発規制が緩和されるよう県へ働きかけます。」と記載があるが、間違ったとらえ方をされる可能性があるため工夫されてはどうか。

【事務局】

内容を検討する。

【委員】

主な取組の「3. 公園・緑地の有効活用を推進します」の3点目の「コストを掛けずに」という表現は削除しても良いのではないかと。

【事務局】

表記方法を検討する。

施策 No.31 情報通信技術等を活用したデジタル化の推進

【委員】

教育委員会では GIGA スクール構想に取り組んでいる。デジタル化推進の内容として教育という視点でも検討いただきたい。

【事務局】

学校教育の施策と内容が重複する可能性はあるが、内容を検討する。

【委員】

行政運営のコストの縮減など、マイナス面が先に出ていることに違和感がある。もっと前向きにデジタルを活用してほしい。また、吉野町であればドローンで耕作放棄地の状況を確認する取組等を行っていると聞いている。また、子どもについても Wi-Fi 環境がない家庭もある。足りない部分を取り上げて、予算をつけていくべきではないか。デジタル環境にならない家庭がどれくらいあるのかということも、きちんと検討いただきたい。

さらに、デジタル化推進体制もデジタル室を立ち上げるなど、専門家に支援してもらうことも含め、デジタル化の推進体制をきちんとシステムとして立ち上げていただきたい。

最後に、マイナンバーカードに関する記載があるが、銀行口座との紐づけをする方針も示されているが、ドコモ口座から何千万円も被害が出ているという報道も目にする。デジタル化は効率化のために良いかもしれないが、アナログのほうが安心という高齢者もいるため、高齢者を切り捨てないデジタル化を構築していただきたい。

【事務局】

内容を検討する。

【会長】

施策 No.31 以降は「行財政」の項目である。本施策についても「行政のデジタル化」という視点にするのか、医療機関や家庭等も含めた「吉野町全体の視点」にするのか整理する必要があると感じる。いずれにせよ、後者の吉野町全体のデジタル化という視点は、どこかの施策に追加すべき重要な項目だと考える。

【事務局】

内容を検討する。吉野町全体のデジタル化に関する施策はないため、検討する。

施策 No.32 財政健全化と行財政改革の推進

【委員】

主な取組の「3. 町税の適正な賦課と収納率を向上します」の「悪質滞納者には財産の差し押さえを行います」は表現内容（表現内容が厳しく見えるため）の見直しが必要ではないか。

【事務局】

表記方法を検討する。

【会長】

住民ニーズが高まっており、行政ニーズも高まることで財政状況が厳しくなることが想定される。そこで、町民が財政状況を学べる機会があると良いと考える。課題や主な取組として検討いただきたい。

施策 No.33 広報広聴の充実

【公募委員／辰巳】

HP や SNS を通じて生活情報や観光情報を町内外にどのように発信してゆくの、行政としての方針を検討いただきたい。

【事務局】

関係する分野や部署と調整し、検討したい。

【会長】

町民と行政だけでなく、町内外と行政という広い視点で施策を記載してはいかがか。そのほか、課題の中で、「自治協議会」との関係も整理することを検討いただきたい。

【事務局】

内容を検討する。

【委員】

課題として「ケーブルテレビに対する町民ニーズの反映」を検討いただきたい。ステイホーム等もあり、工夫された番組が増えてきてはいるが、番組審議会が年 1 回しか開催されておらず、町民ニーズが十分に反映されていないと感じている。

また、町の HP の見やすさ改善や町民に魅力のある内容に変更することを検討いただきたい。SNS は情報が伝わりやすいが、HP はあまり改善されておらず、人材配置も含めて検討いただきたい。

【事務局】

内容を検討する。

施策 No.34 効果的で効率的な行政経営の推進

【委員】

施策ごとに主となる担当課が存在することは理解できるが、縦断的、横断的に施策を進めていくような内容があったほうが良いと感じる。部門横断的な内容・取組に関する記載について、部署間連携が見えるような表記を検討いただきたい。

【事務局】

本施策は 1 課ではできないものであると考えている。これまで施策評価や事務事業評価を継続的に実施するとともに、重点プロジェクトや施策の軽重付けを行ってきた。紙面上の表記方法は検討したい。

2 (3) 今後のスケジュール（案）について（資料4、資料5）

- 「資料4 今後のスケジュール（案）」「資料5 住民等の役割の確認シート」に基づいて説明を行った。また、「住民等の役割」の内容について、行政側が作成したたたき台に対して各委員からコメントをいただく旨、説明を行った。

【会長】

住民等の役割の記載について、現在の基本構想素案では、「個人でできること」「家族や地域でできること」という区分になっているが、前者は個人、家族、個別の企業などを含め、後者は地域や組合や団体等として整理するなど、この記載方法については工夫したほうが良いのではないか。

2 (4) その他（資料6）

- 「資料6 序論・基本構想」について、前回提示した答申案と合わせて、答申とすることを説明した。また、「22. 包括的で重層的な支援体制の構築」に関して施策名が変更になった旨、および3月議会にて「答申」「序論・基本構想」内容で議会に提出する旨説明した。
- 「資料6 序論・基本構想」内の「将来像実現のための施策体系（施策の大綱）」の表記について、審議会にて指摘のあった「高齢者の自立支援の推進」「障がい者の自立支援」という表現に関しては、担当課と調整のうえ、変更する可能性がある旨、お伝えし、これについて承認を得た。

3 閉会

- 吉野町 総合政策課北谷参事より閉会の挨拶を行った。

以上